



梅雨が明け前から猛暑が訪れました。こ
とばは時代とともに変わると言われますが、
気候ことばは更新が必須ですね。もう梅雨
寒は使えませんが。暑さ寒さも彼岸までも…。
第33号がまもなく完成です。月並みですが、
一冊の雑誌が出来上がるには多くの方のご
尽力があります。すべての方に感謝申し上
げます。

巻頭対談では、性教育YouTuberのシ
オリヌさんに登場いただきました。そし
て特集1は「学校では教えてくれないこ
と」として、お金やネットスキルなどの話
題を取り上げました。これらを通して、学
校知ということが連想されます。狭く言
えば学校で教えてくれること、教科書に載
っていること、広く言えば、公の場で話題
にしてもよいこととなります。一方で、世
間知ということばもあります。学校知でな
いもの、世間知とは言えませんが、公には
扱にくいものをここに含めます。扉では
山崎さんが、これらを建前と本音と名づけ
ながら、その境界線に読者を誘います。

特集2は「心理支援者 こんなどころで
働いています」です。心理の活躍の場が広
がっていることを実感いただければと思い
ます。「こころは見えないけれど、人がい
るところに必ずあるのですから」は扉の岩
倉さんの一文ですが、人の営みの傍らに支
援者がいる、必要ならば手が届く、そんな
社会を目指したいの思いがあります。広

がりを実感できることは仲間としての心強
さでもあります。こんな場所にもいるよ、
と読者からお知らせいただけるとうれし
いです。

「当事者」のコーナーでは、自らの「特
性」についての解説や対処法を述べてい
ただきました。特性という言い方は発達障害
が広まるにつれて頻繁に用いられるよう
になりました。英語では Characteristic。
似た言葉に性格、英語では Characterか。
微妙に違うのか。将来、これらのことばは
どのように使われるのでしょうか。

書物に残すということは、ことばをいっ
たん留め置くという意味があります。本紙
もそのひとつですね。(広報委員 香野毅)

事務局だより

日本心理臨床学会は、個別事例に対する
援助方法についての研究を重視する学術団
体として、42年前の1982年に発足いた
しました。本学会の学会誌である「心理臨
床学研究」は、こうした個別事例について
の研究論文を中心にして編集され、学会発
足当初の1983年から年2回、その後、
刊行数が増え、年6回刊行されております。
それに対して、本誌「心理臨床の広場」は、
日本心理臨床学会の学会員以外の方、特に
若い方々にお読み頂けるように、2008
年9月に創刊号が刊行されました。その後
は、年2回、発行され、今回は33号になり
ます。

本学会の正会員は、現在、2万9000

名余りです。学会発足時は、約1300名
でしたので、学会としては、この40年余の
間に大きく成長いたしました。今後、さら
に若い方々と、様々な機会を通して、ご一
緒に心理臨床について深く学ぶ機会が増え
ますようお願いいたします。

本学会の年次大会は、年1回開催されて
おります。従来は、各大学に開催を担当
いただいで参りました。しかし、近年の第4
1回大会・第42回大会は、理事会主催で開催
いたしております。今年開催の第43回大会
も、理事会主催で、「一人一人の心が生き
る社会に向けて」機能する心理臨床とは
―とのテーマのもとに開催されます。こ
の第43回大会の内容については、本誌「心
理臨床の広場」第32号に、第43回大会実行
委員会の吉川眞理委員長によって、丁寧に
記載されておりますので、どうぞお読みく
ださい。本学会ではどのような研究がなさ
れているのか、お分かり頂けると幸いです。
また、一部の企画のみですが、オンライン

で公開されますので、会員でない若い方も
ご覧いただけます。

こうしたオンラインの利用は、数年前に
起こったコロナ感染症の状況下において、
対面開催が困難になり、工夫されて実行に
至ったものです。オンラインを利用するこ
とによって、遠方在住の会員や、子育て中
で自宅を空けられない会員も参加が可能な
企画が増え、会員へのメリットも生まれま
した。コロナ感染症という困難に直面したこ
とで、新たな工夫がなされるに至ったので
す。このことは、人間の困難に向き合う学
問である心理臨床そのものの神髄にも通じ
るものであると思っております。

本誌をお読みくださいました若い方々
は、ご感想や取り上げて欲しい内容につ
いてのご希望等を学会事務局までお寄せ下
さい。また、学会員の皆様には、学会誌等につ
いてのご意見も頂戴したく思います。

(常任理事 伊藤良子)

心理臨床の広場 33

Vol.17 No.2
2024年9月1日発行

- 広報委員 葛西真記 松下姫歌 山崎孝 山崎拓 山崎保博 長谷川千紘 谷口亜由美 野口大貴 山口儀嶋 田中淑江
- 編集委員 岩倉香野 志智み 出野龍紀 悠芽子 香行希 池井熊坂 津永中長 橋山根
- 協力委員

● 編集協力 / 製作 株式会社創元社
〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6
TEL 06-6231-9010

● 発行 一般社団法人 日本心理臨床学会
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館5階
TEL 03-6273-4061 FAX 03-5223-2755
ホームページ URL <https://www.ajcp.info/>

● 印刷製本 株式会社太洋社

次回予告 (2025年4月発行)